

1月13日(金) 緊急事態対応訓練

今回は、給食指導中(弁当持参日)に、食物アレルギーのある生徒が誤ってアレルギー該当食物を摂ってしまった場面を想定し、職員による訓練を行いました。

服薬と状態観察などの教室での対応と、保健室に移動してからの様子の変化によるエピペンの使用・救急車の要請の二つの場面がありました。それぞれの場所で、まわりの教師に助けを求める声を出すこと、対象生徒の状態をしっかりと観察すること、緊急事態が発生した時間や服薬をした時間などを細かく記録することが重要であることを学びました。



訓練後には保健室で、希望者がダミーのエピペンを打つ体験を行いました。エピペンを打つ箇所(太もも外側)や打ってから押し当てている時間(5秒間)などを一緒に確認しました。